

令和5年度 下半期活動報告

中津川地区まちづくりセンター

当まちづくりセンターでは、地域づくりや地区の活性化を担う、中津川むらづくり協議会の事務局としての業務も行っておりますが、その取り組みを中心にご紹介いたします。

1. 地域支え合い除雪事業 中津川地区除雪支援隊

12月20日(水)、地区公民館において除雪支援隊総会及び運営会議が開かれました。除雪支援隊は中津川に居住するすべての住民が、通年を通し中津川において安心して生活が営まれるよう、冬季間の宅道等の除雪を行い住みよい住環境づくりを支援することを目的としています。現在は高齢者世帯等を主に除雪しています。



2. 中津川ゆきみ隊 定例総会

12月5日(火)、大宮ソニックシティにおいて定例総会が開催されました。令和5年度の中津川地区の現状とむらづくり協議会の活動報告、そして今後の活動予定について報告しました。桶川市の方々からも活動について様々な意見をいただき、協議しました。(隊員7名、むらづくり役員3名)

3. 中津川地区 地域づくり座談会

12月2日(土)、地区公民館において地域づくり座談会が開かれました。中津川住民29名、町役場関係者16名、地区外1名が参加し、「地区山林の航空レーザー測量データの活用について」「飯豊町地域興公社の運営について」「地区内主要道路の整備・河川の支障木について」「旧中津川小中学校各施設について」等の意見交換を行いました。



4. 新そば祭り

12月3日(日)、地区公民館にて一回につき20人の予約制で3回に分けて地区公民館事業として開催いたしました。飯豊町産のそば粉を使い、そばを打ち、1000円の会費で食べ放題で楽しんでいただきました。町内・町外合わせて42名の方々に御来場いただきました。



5. 第43回 中津川雪祭り

2月24日(土)、中津川むらづくり協議会の主催で開催されました。小雪のために予定していた炎の回廊は中止となりましたが、各拠点で工夫を凝らしたイベントが実施され、同時開催の他団体の催しも行われました。また、夜には桶川市の方々をはじめとする皆様の御協力により65発の花火も打ち上げられました。



6. つる細工講習会

地区の伝統技術継承事業を中津川むらづくり協議会と連携し、地区公民館にて開催しました。(2月18日、3月17日) 講師の先生は飯豊町椿の菅野俊栄さん。第1回目はマタタビのかご作り、第2回目はマタタビ細工の材料作りに挑戦しました。参加者は合わせて11名でした。



7. 旧中津川小中学校利活用 特別委員会の活動

平成25年に閉校となった校舎の利活用を考えるために発足したむらづくり協議会内の委員会で、鈴木泉委員長以下5名で活動しています。(サブメンバーも入れて10名程) 2024年から始まった「図工室プロジェクト」や「水没林マルシェ」、「THE MAZE」など精力的に開催しています。定期的に集まり、学校の清掃も実施しています。

【図工室プロジェクト】

- ・1月27日(土) 冬のキャンドル作り
- ・3月20日(土) 春の雪遊び&キャンドル・コースター作り



8. はてなの会

冬季(11月～4月)の間、性別・年齢を問わず月に一度地区公民館に集い料理や趣味ごとなどいろいろなことを楽しむ会です。

- ・12月22日(金) Xmas会
- ・1月17日(水) リバイバルダンス
- ・2月21日(水) 筆ペン絵教室
- ・3月13日(水) PPバンドかご作り

参加者は合わせて56名でした。



むらづくり協議会の取組みとしては、他にも地区内景観保全の為の草刈り等の環境整備、盗掘・盗伐対策での看板設置、むらづくり便りの発行、各種委員会での課題解決に向けた協議と実践を行っています。

この他にも、地域づくりの活動の中心という事で、地区内の高齢者団体(寿クラブ)や婦人会等の活動に対し、日常的に事務的な面での支援も行っています。

令和6年度についても、引き続きむらづくり協議会の事務局としての業務を行っていきます。又、地区別計画策定にあたっては、事務局としての経験をふまえた提案をしていきたいと思っております。